

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		2-	2
事業名	広報広聴経費	会計	款	項	目
		一般	2	1	2
施策	6	語らいのあるまち	課名	政策課	
	6-1	町民参画のまちをつくる	係名	広報秘書係	
	6-1-1	協働によるまちづくりの推進			
主要施策	②広報・広聴活動の充実				

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	全町民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	町民が町政に関する情報を、適切な時期に取得することができる。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙の発行…毎月1回の「広報とういん」の発行 ・ 町民カレンダー作成…1年間を通じた行事を掲載したカレンダーの各戸配布 ・ ホームページ、メール配信サービス…町のホームページ、行政情報のメール配信 ・ 行政情報番組放送…プラムチャンネル、旬感みえへの出演、デジタルサイネージシステム ・ 広聴業務の実施…町政懇談会や出前講座などの開催 			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)	
	1	町ホームページ閲覧件数	359,983	548,237	616,420	件		260,000	
2	メール配信サービス登録者数	2,836	3,076	2,868	人		2,600		
3									
4									
5									
			令和元年度 (決算)		令和2年度 (決算)		令和3年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B			41,487		45,431		48,733		
財源内訳	直接事業費 A		31,917		35,861		39,163		
	うち一般財源		31,377		35,166		38,703		
人件費 (千円) B			9,570		9,570		9,570		
内訳	一般職員 (人・千円)		1.45	9570	1.45	9570	1.45	9570	
	臨時職員 (人・千円)		0	0	0	0	0	0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	III 要改善 (少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	広報とういん以外の配布物について、月1回に集約すること、また、電子化 (HP) することについて検討し令和3年度から変更する。	③取組の課題	広報紙とともに、全戸配布が必要な配布物について、それぞれの担当課と調整を行う。
②R2年度に実施した取り組み	配布物は月1回となり、広報紙の配布方法もポスティングに変更し、これまで広報紙が届かなかった家庭にも届けることができたようになった。	④今後の改善計画	広報の内容を充実させ、必要な情報を住民に届けられるようにする。特にコロナ禍の中でオンラインでの情報提供が重要となっていることからホームページ等の更新を適正に行う。